



宗教者災害支援連絡会(宗援連)
Japan Religion Coordinating Project for Disaster Relief (JRPD)

第33回情報交換会のお知らせ

宗教者災害支援連絡会(宗援連)は、宗教者・宗教団体による被災者支援のより有効なあり方を目指し、宗教や宗派の別を超えて情報交換を行い、活動を拡充していこうとするものです。

宗援連・第33回情報交換会を下記のように行います。

日時

平成30年 7月31日(火)

16:30～20:00

会場:知恩院 和順会館

(〒605-0062 京都市東山区林下町400-2)

内容(予定)

◆ 報告1: 支縁のまちネットワークとの交流

「非日常支援と日常支援をつなげる—災害救援と寄り添い支援—」

「多職種連携の中の宗教者—ビハーラ21の取り組みから—」

・三浦紀夫氏(ビハーラ21事務局長、真宗大谷派僧侶)

「シェルター事業を通じて—日常支援の中での非日常支援—」

・渡辺順一氏(羽曳野希望館代表、金光教羽曳野教会長)

◆ 報告2: 大阪北部地震(6月18日)、西日本豪雨(7月5-11日)について

「大阪北部地震・西日本豪雨の被害と宗教界の支援の状況」報告と情報共有

・稲場圭信氏(宗援連世話人、大阪大学)

◆ その他報告・総合討議

宗援連からのお知らせ

宗援連のHPでは、宗教者の災害支援に関わる新聞記事やイベント情報、意見交換の場など、さまざまに情報を提供しています。宗援連HP <https://sites.google.com/site/syuenrenindex/> (右記QRコードもご利用ください)

また、活動報告・イベント開催・支援呼びかけなどの情報も求めています。

当日ご参加いただけなくても資料配付と紹介をいたしますので、info@syuenren.opensnp.jp へご一報ください。

